

第6回 三重県議会「トップセミナー」について

■趣 旨

三重県出身の企業経営者の一人である株式会社東芝会長の西田厚聰氏から、グローバル化時代における企業経営に必要な判断力や、「応変力」についてお聞きし、地域経営の在り方について、本県議会での議論に反映させる。

また、来年、日台観光サミットが本県で開催されることから、式年遷宮や、熊野古道世界遺産登録 10 周年を契機とした三重県における観光産業の在り方についても伺う。

■日時・場所

11月6日（火） 予算決算常任委員会終了後（13時～）

三重県議会議事堂 3階 全員協議会室

■講師・演題

「グローバル化時代の企業経営と地域振興

～判断力を磨き、「応変力」を高める～

講師：西田 厚聰（にしだ あつとし）氏 （株東芝会長）

【講師紹介】

○西田 厚聰（にしだ あつとし）氏

1943年、三重県生まれ。73年に現地企業と東芝（当時：東京芝浦電気）の合弁会社に入社。75年に東芝入社。84年から欧州、米国でパソコン事業を担当。95年パソコン事業部長、97年取締役、98年常務、2003年専務、05年取締役代表執行役社長、09年取締役会長となり、現在に至る。

09年5月から（社）日本経済団体連合会副会長を務めるほか、10年（社）日本観光協会会長、11年4月から（社）日本観光振興協会会長を務める。

また、本年7月から公益財団法人三重県産業支援センター会長。



